

## 2024\_0730「江の島から見た富士山（写真）」日々の理科 3645号

お茶の水女子大学 サイエンス&エデュケーション研究所 田中 千尋

藤沢市の中学校で地学の実験授業をしてきました。夏休み中なので1年生から3年生までの希望者十数人が参加してくれました。3月に実施した江の島の地質巡検の時計画した「雨対」のプログラムの一部を実施したのです。内容は「アンモナイトの研磨実験」「黒曜石のパーライト化の実験」「ローム中の鉱物の顕微鏡観察」の3つです。その中のロームの鉱物は、江の島産（関東ローム／武蔵野層）のものを使いたかったのですが、研究室に「在庫」がありませんでした。

そこで、当日の早朝に江の島に駆けつけて、津波避難用の裏道を通って江の島山頂まで「弾丸登山」し、ローム露頭まで行ってきました。早朝に行ったのは、駐車場がすいていることと、少しでも涼しいうちに済ませたかったからです。ロームは露頭直下に落ちていた転石状の塊を採取できました。顕微鏡観察では、カンラン石、普通輝石、直方輝石、磁鉄鉱、黒雲母、斜長石、石英、火山ガラスなどの鉱物結晶が次々と見つかりました。生徒さんたちは真剣にスケッチしたり、クロームブックで撮影をしていました。一見茶色い土の塊にしか見えないロームの中に、美しい鉱物結晶が多数見つかることに、とても驚いていました。早朝に弾丸登山をした甲斐がありました。

早朝に江の島大橋を渡った時、右側に富士山が見えました。江の島大橋は「駐停車禁止」なので、右の窓を開けて、カメラを見もせず何度もシャッターを押しました。そのうちの1枚が「ラッキー・イメージ」でうまく撮れていました！

(2024年7月下旬／神奈川県藤沢市)

